１．教育計画

分野	専門分野　老年看護学	科目名	老いるとどうなるこころとからだⅡ
単位・時間	１単位・30 時間	対象学年	２年生
方法	講義、グループワーク	時期	後期
講師名 （担当授業時間数）	法人講師　大河原　靖子　（８時間） 法人講師　原　裕絵　　（６時間） 法人講師　三本木　由香里　（14 時間）		
学習目標	高齢者の特徴を理解し、健康問題に応じた対象および、その家族について学ぶ。		
	１．　高齢者の寝たきり予防の看護について理解する。 ２．　寝たきり高齢者の看護について理解する ３．　リハビリテーションが必要な高齢者の看護について理解する ４．　認知能力に障害のある高齢者の看護について理解する		
成績評価方法	筆記試験・提出物・グループワーク発表		
教科書	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護学　医学書院 系統看護学講座　専門分野Ⅱ　老年看護　病態・疾患論　医学書院		
参考書	生活機能からみた老年看護過程　病態・生活機能関連図　医学書院		
履修上の留意			
講師からのメッセージ	・高齢者を支える制度を振り返り、疾患を抱えた高齢者が生活していくためにはどのような支援が必要になるのか、また、高齢者を支える家族にはどのような支援が必要になるのかを一緒に学んでいきましょう。 ・リハビリテーション看護における退院後の生活を見据えた患者家族との関わり、他職種連携の楽しさを一緒に学んでいきましょう。		

２．授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
1	2	高齢者を支える制度	・寝たきり高齢者のケアシステム 介護保険制度の振り返り	講義	大河原
2	2	介護を必要とする高齢者と家族への看護	・保健医療福祉施設における看護	講義 GW	
3	2		・高齢者を介護する家族への援助		
4	2	高齢者の 日常生活援助技術	・事例を通して対象への援助を考える。 ・日常生活の援助		
5	2	寝たきり高齢者の看護	・寝たきりの原因、誘因 ・寝たきりの弊害	講義	原
6	2	リハビリテーション期の看護	・高齢者に対するリハビリテーションの意義と方法	講義	

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
			・寝たきりの予防		
7	2		・リハビリテーションの看護の実際	講義	
8	2	認知症の理解	・認知症とは ・認知症高齢者のケアシステム	講義	三本木
9	2	認知症の理解	・認知症及び認知症看護について調べ、グループ毎に発表資料を作成。	講義 GW	
10	2			講義 GW	
11 12	4	認知症の理解と看護	・認知症及び認知症看護について調べ、グループ毎に発表。	GW	
13	2	認知症高齢者の看護とその実際	・認知症高齢者の精神症状・行動障害の理解とその対応をグループで検討する。	講義 GW	
14	2		・高齢者の家族への支援 ・認知症高齢者の人権と人権擁護	講義	
15	2	評価	筆記試験		